

令和6年度 南薩保健医療圏域 医療・介護合同会議 開催報告

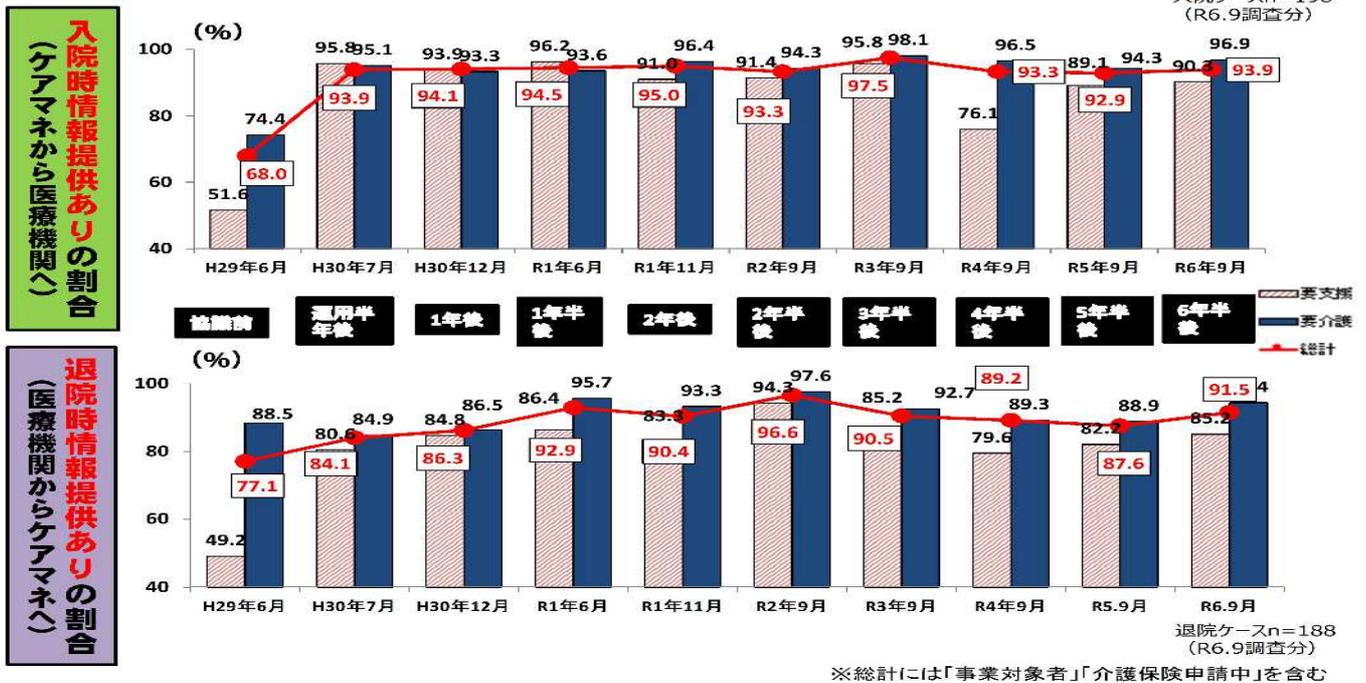
「南薩保健医療圏域入退院調整ルール」の運用状況を点検し、改善点等を検討するため、開催しました。

時期	令和7年2月7日
場所	サテライト開催(加世田保健所, 枕崎市民会館, Coccoはしむれ, 知覧文化会館)
参加者	計92名(医療機関 32名, 介護支援事業所 49名, 行政 11名)
内容	<p>(1)報告:令和6年度入退院調整ルール運用状況調査の結果について(令和6年9月実施分)</p> <p>(2)グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○入退院調整に係る情報提供及び活用について <ul style="list-style-type: none"> ①医療機関におけるルールの周知・体制で工夫していること ②ケアマネが医療機関からの情報提供を受けるにあたり工夫していること



1. 令和6年9月運用状況実態調査の報告 ※調査用紙の回収率:事業所98.5%, 医療機関100%

★入退院時の引き継ぎの変化★



入退院調整ルールが定着してきましたが、退院時のつなぎ漏れが増えています。

- ◎入院時(ケアマネ→医療機関)の引継ぎ率は、**90%以上をキープ**していました。
ケアマネから医療機関への引継ぎは、入院3日以内の情報提供は**96.2%**であり、昨年度より高くなっています。
入退院調整ルールでは、入院後3日以内の情報提供を目安としていますが、令和6年度の介護報酬加算の見直しにより、連携加算Ⅰの「入院日以前または入院日の情報提供」、連携加算Ⅱの「入院翌日または翌々日の情報提供」になりました。
- ◎退院前(医療機関→ケアマネ)の引継ぎ率は、**90%を上回り**、昨年度より高くなっていました。
退院7日以上前に連絡した割合は、**50.3%**と**15.9ポイント増加**しました。
入退院調整ルールでは、退院7日以上前の情報提供を目安としています。
退院が決まったら早めに連絡をお願いします。

★南薩地域振興局ホームページ内に南薩保健医療圏域入退院調整ルールを掲載しています。★
【掲載内容】様式1「入院時情報提供シート」、様式2「退院支援情報共有シート」、参加医療機関の窓口
・令和6年度医療・介護合同会議資料、これまでのメンテナンス会議のまとめ 等

2.グループワーク

○ 入退院調整に係る情報提供及び活用について

① 医療機関におけるルールの周知・体制で工夫していること

- ・ 全体研修を開催。新人職員研修時(全職種)に取り上げている。
- ・ 情報シートをもらうことで、生活がどうだったか、家族関係はどうなのか情報収集できている。ADL, IADLの情報や家族間での調整など、連携室が関わって調整するために活用できている。
- ・ 病院の入院受け入れ後の体制として、入院時になるべく早い段階でケアマネに連絡し、在宅での生活状況について情報をもらい、その情報を基に、他職種で治療方針やリハ目標など設定するようにしている。そして、いざ退院の目処がいたら(1か月~3週間前)ケアマネを含めてカンファレンスを開き、在宅復帰に向けて話し合う、意見調整をするという流れを作っている。
- ・ カンファレンスでシートを活用している。
- ・ 職員への周知方法としては、患者のカルテに記入し、各自確認している。

② ケアマネが医療機関からの情報提供を受けるにあたり工夫していること

- ・ 利用者にケアマネ名を日頃から理解してもらう。
- ・ 入院中もこまめに情報収集。家族にも退院後の動向を確認している。
- ・ 本人、家族に入院するときにはすぐに連絡してくださいと伝える。入院が長期になる場合も、自ら医療機関に連絡し、情報収集している。退院予定日を確認し、実際に状況を確認したいと思っている。
- ・ シートだけでなく、できるだけ面談をして退院前に情報収集するようにしている。
- ・ お互い気持ちよく連携が図れるよう、普段から顔を合わせてコミュニケーションをとっていく。
- ・ 外部との連携なので、言葉使いや態度など気をつける。
- ・ ゆっくりと情報交換、話ができる時間等を連携室から教えてもらう。
- ・ 退院前の面接ややり取りで情報不足があるときは電話で確認している。
- ・ 入院後、途中経過に退院日の目安を確認し調整している。
- ・ リハ職との情報共有。
- ・ 医師に聞きたい内容を簡潔に書けるよう工夫している。(ケアプラン連絡票)
- ・ ケアプランに入れたい内容について特記事項へ記載
- ・ 面会に行けないなら動画で送ってもらう工夫をしている。

※事業参加医療機関は41か所です(令和7年3月末現在) ※休床の1医療機関含む

【枕崎市】

ウエルフェア九州病院、尾辻病院、小原病院、久木田整形外科病院、サザン・リージョン病院、立神リハビリテーション温泉病院、枕崎市立病院

【指宿市】

今林整形外科病院、赤崎病院、伊藤記念病院、指宿浩然会病院、指宿さがら病院、指宿竹元病院、指宿医療センター、西田病院、山川病院、生駒外科医院、指宿脳神経外科、上村内科クリニック、開間クリニック、木之下クリニック、肥後内科クリニック

【南さつま市】

阿多病院、有馬病院、加世田病院、県立薩南病院、真愛病院、南さつま市立坊津病院、南さつま中央病院、アルテンハイムリハビリテーションクリニック本町、小山クリニック、徳久整形外科、友松内科クリニック、宮内クリニック、唐仁原内科クリニック

【南九州市】

菊野病院、こだま病院、中村温泉病院、南薩ケアほすびたる、南九州さくら病院、笹川医院



これからも、メンテナンス協議を続けていきましょう！住民が地域や家庭で生きがいを持って、すこやかに安心して暮らせるよう、入退院調整ルールを運用し、切れ目ない支援をしていきましょう！